

◆本書の特色と構成◆

- ①本書は、高校生が学習する内容のうち、英文解釈力を身につけるうえで大切な重要構文にねらいをしばり、反復練習することで英語独特の構文や慣用表現に慣れ親しむと同時に、正確な解釈力や表現力に習熟することを目的として編集されています。
- ②全体は10講座から成り、各講座とも1～1.5時間が標準授業時間です。
- ③各講座の構成は以下の通りです。
- ①Let's Learn ……重要ポイントが例文とともにまとめられています。
 - ②基本問題……各構文についての基礎知識を、1つ1つの問題を解くことで確認します。
 - ③応用問題……英文和訳・和文英訳問題を中心に、解釈力や表現力の学力アップをねらいます。

も く じ

第1講座	itの構文	2
第2講座	比較の構文	5
第3講座	不定詞の構文	8
第4講座	動名詞の構文	11
第5講座	分詞の構文	14
第6講座	時を表す構文	17
第7講座	目的・程度・結果の構文	20
第8講座	譲歩の構文	23
第9講座	無生物主語の構文	26
第10講座	否定の構文	29

第7講座 目的・程度・結果の構文

Let's Learn

① so that ~ may ... 「～が…するように」

目的を表す構文で, can, will も用いられる。may はこれらに比べて文語的である。

These men risk their lives **so that** we **may** live more safely.

(この人々はわれわれがより安全に生活できるように命をかけているのだ)

② lest ~ should ... 「～が…するといけないので」

否定の目的を表す構文で, in case ~ 「～するかもしれないから」より文語的である。

Hide it **lest** he **should** see it.

(彼に見られるといけないからそれを隠しなさい。)

③ so [such] ~ that ... 「…ほど～で」「非常に～なので…」

結果・程度を表し, so は副詞, 形容詞の前で, such は形容詞+名詞または名詞の前で用いられる。

He was **so** excited **that** he could not speak.

(彼はひどく興奮して物も言えないほどだった)

It was **such** a lovely day **that** I preferred to walk.

(とてもすばらしい天気だったのでむしろ歩きたいと思った)

④ to one's surprise 「驚いたことには」

To my surprise he didn't know that.

(驚いたことに彼はそれを知らなかった)

基本問題

1 次の日本文にあうように()に適語を入れよ。

- (1) 彼は試験に合格しようと一生懸命勉強している。

He is working hard () () he may pass the examination.

- (2) 時間に遅れないよう急ぎなさい。

Make haste () you should be late.

- (3) とても寒かったので彼は震えどうしだった。

It was () cold () he was shivering.

- (4) すごい人出でほとんど身動きもならなかった。

There was () a crowd () we could hardly move.

- (5) 驚いたことに彼女たちは姉妹だった。

To my () they were sisters.

2 次の各組の英文がほぼ同じ意味になるように()の指示に従って書き換えよ。

- (1) He studied hard to catch up with the rest of his class. (so that ~ can を用いて)
 = _____
- (2) School was closed early in order to let the children go home ahead of the storm.
 (so that ~ may を使って)
 = _____
- (3) He listened carefully so as to follow the teacher. (so that ~ can を用いて)
 = _____
- (4) He was so stupid as to sell the jewel. (so ~ that を用いて)
 = _____
- (5) We are too close to events to see their full meaning. (so ~ that を用いて)
 = _____
- (6) You are too young to understand. (so ~ that を用いて)
 = _____
- (7) He ran away so that he wouldn't be seen. (lest ~ should を用いて)
 = _____

3 次の日本語にあうように()内の語を並べかえて英文を完成せよ。

- (1) 一緒に食事ができるよう早く帰ってきなさい。
 (early, so, we, home, that, may, come, together, eat dinner)

- (2) 彼女は疲れすぎてもう一歩も歩けなかった。
 (she, could, another step, so, was, walk, tired, not, she, that)

- (3) 彼らは大聖堂を期日までに完成するために一生懸命働いた。
 (the cathedral, worked, they, might, hard, be, so, that, in time, finished)

- (4) その川はひどく汚れていたのが魚が死んでしまった。
 (the, so, stream, died, the, polluted, was, that, fish)

- (5) 石につまずかないようにゆっくり歩きましょう。
 (lest, slowly, should, over stones, walk, let's, we, stumble)

- (6) 彼はあまり長い話をしたので聞いている人は居眠りを始めた。
 (spoke, he, to fall asleep, a long time, such, that, began, people)

応用問題

1 次の英文を和訳せよ。

- (1) He dared not spend the money lest someone should ask where he had got it.

- (2) The flowers will be delivered as late in the evening as possible so that they may be fresh for the party.

- (3) The TV ads are so carefully written and directed that most people would probably think that they actually saw the beer being consumed.

- (4) Susie had a man's cap to put on backward in case Charlie should ever ask her to ride with him.

- (5) He made such a generous contribution to the university that they are naming one of the new building after him.

2 次の日本語を英訳せよ。

- (1) 私たちは非常に楽しくやっていたのでだれも席を立たなかった。(such ~ that を使って)

- (2) 新しい洗濯機を買いたいので私はパートの仕事を捜している。(so that ~ can を使って)

- (3) 電車がとても混んでいて、私はずっと立っていなければならなかった。

- (4) これだけテレビの発達した日本では、テレビのない生活というものを想像することはむずかしい。

- (5) 彼女と話し出すと面白くて、運転手に告げられなかったら、乗り越えてしまっていたほどだったのです。

第8講座 譲歩の構文

Let's Learn

① C+as+S+V「～だけれども」

asの前に名詞、形容詞または副詞を置いて譲歩を表す構文。

Late as it was, we started.

(おそかったが我々はお出发了。)

② However [No matter how] ~ S+(may)+V「いかに～であろうとも」

however, no matter howは単独で、または形容詞、副詞を伴って譲歩を表す。

However tired you may be, you must do it.

(どんなに疲れていようとそれをしなければならない)

③ Indeed ~ but「いかにも～だがしかし」

indeedとその反対の表現のbut節を伴って譲歩を表す構文。

Indeed it may be so, **but** it is not so always.

(なるほどそうかもしれないがいつもそうとは限らない)

④ if any「もしあるなら、たとえあるとしても」

There are few, **if any**.

(あるとしても少ない)

⑤ in spite of ~「～にもかかわらず」

In spite of her handicaps, she succeeded.

(不利な条件をよそに彼女は成功した)

基本問題

1 次の日本語にあうように()に適語を入れよ。

(1) 寒かったけれど、我々はお出かけた。

() as it was, we went out.

(2) どんなに平凡なものでも、子供たちはじっと観察する。

() ordinary it may be, children will watch anything.

(3) 年こそ若い、彼はわきまがある。

() he is young, but he is prudent.

(4) なまりがひどかったが、我々は彼の言うことがわかった。

() () of his accent, we understood him.

(5) あるとしても少ない。

There is little, () ().

2 次の各組の英文がほぼ同じ意味になるように()の指示に従って書き換えよ。

- (1) Although he is educated, he cannot answer it. (as を用いて)

= _____

- (2) Even if people are very rich, they always want more. (However を用いて)

= _____

- (3) He listened to me patiently though he was angry. (as を用いて)

= _____

- (4) Even if you drive very fast, I always feel safe with you. (No matter how を用いて)

= _____

- (5) Though she is a beauty, she is wicked at heart. (Indeed ~ but を用いて)

= _____

- (6) Though it was raining, they went out for a walk. (In spite of ~ を用いて)

= _____

3 次の日本文にあうように()内を語を並べかえ英文を完成せよ。

- (1) どんなに努力しても成功はしまい。

(you, no, try, how, you'll, hard, matter, succeed, never)

- (2) きみがどんなに力があっても、それをもぎ取ることにはできない。

(you, strong, you, can't, however, may, break, off, it, be)

- (3) たとえどんなに寒くても、彼らは雨の中で遊ぶと言ってきかなかった。

(it, cold, they, was, no matter how, in the rain, play, would)

- (4) 彼は辛抱強かったが、3時間も待つつもりはなかった。

(he, no intention of, he, was, as, had, patient, for three hours, waiting)

- (5) 誤りがあれば訂正しなさい。

(errors, if, correct, any)

- (6) あらゆる努力にもかかわらずその仕事は失敗に終わった。

(all, in spite of, our, in failure, ended, the enterprise, efforts)

- (7) 確かにすぐれた計画だが実行するのは難しい。

(it, it, indeed, an, excellent, to, difficult, carry out, plan, but, is, is)

応用問題

1 次の英文を和訳せよ。

(1) In spite of having no qualifications, he got the job.

(2) There is little, if any, difference between them.

(3) However frightened you may be yourself, you must remain outwardly calm.

(4) No matter how familiar a repeated sound becomes, it never passes unheard by the unconscious.

(5) In spite of the widespread occurrence of volcanic activity, volcanic energy is hardly ever used as a source of power.

(6) However glorious his future might be as Jay Gatsby, he was at present a penniless youngman without a past.

2 次の日本語を英訳せよ。

(1) どういう方法で旅行するにせよ、少なくとも2日はかかるだろう。(However を使って)

(2) いかにもすばらしくても、我家にまさるものはない。(No matter を使って)

(3) 値段が最近下がったという事実にもかかわらず、その会社は大きな利益を上げた。
(In spite of ~ を使って)

(4) どんなに慎重に運転しても、恐らくやがては事故を起こすことになるだろう。
(However を使って)

(5) 彼の作文には、たとえあってもごくわずかしかまちがない。

(6) こどもながらも、彼はそれがよくわかっていた。(as を使って)

解答

《select I 英語重要構文》

第1講座 it の構文

基本問題P. 2~3

- 1 (1) important to criticize.
(2) difficult to pronounce the word.
(3) nice of you to invite us to the party.
(4) easy to earn extra money.
- 2 (1) It, is, duty (2) it, best, to (3) is, impossible, to (4) It, who または that (5) It, not, to (6) wise, of, to

解説 (2)形式目的語の it を用いる。

- (4)主格の関係代名詞を用いて強調構文にする。
(5)意味上の主語の性質を表すときは of を用いる。

- 3 (1) It is not always easy to refuse invitations.
(2) It is a pity that we have no better ones.
(3) It was his responsibility to design the car.
(4) It was George who paid in cash.
(5) He made it clear that he agreed to the plan.
(6) It would not be good for me to take the reward.
(7) It was careless of him to leave his camera in the train.

解説 (2)「～で残念だ」=It is a pity that～. (5) made の形式目的語として it を用いる。

応用問題P. 4

- Ⅰ (1)宇宙が有限だというのは本当か。
(2)彼が約束を取り消すのは当然だと思う。
(3)私がそこに行かなかったのは明らかだ。
(4)旅は心を豊かにするとされるのをよく耳にする。
(5)来週お目にかかることができるでしょうか。
(6)恋の経験がまったくないよりは、恋をして敗れたことがあるほうがよい。
(7)彼らは夜のうちに攻撃するのは不可能だと考えた。
(8)彼は毎日庭仕事を1時間することにしていた。

解説 (4) hear it said that ～＝「～と言われるのをよく聞く」。it は形式目的語で that 以下を示

す。(5) Can I ～より丁寧な表現。(6)経験を表す完了不定詞が意味上の主語で比較構文になっている。(7) make it a rule to ～＝「～するのを習慣にしている」

- 2 (1) It is very dangerous to swim in the river.
(2) It is this book that I bought yesterday.
(3) I thought it useless to explain the word.
(4) It is a good habit for everyone to keep early hours for his health.
(5) We must remember that it is we ourselves that make decisions.
(6) It is certainly very difficult to choose, from among so many books, one book precious to you.
(7) It is a pity that some people can't tell right from wrong because of their lack of morality.

解説 (4)「健康を維持するために」=for one's health で充分。「早寝早起を続ける」=keep early hours を使う。(5)「こんなにもたくさんの本の中から」=from among so many books, 「自分にとって貴重な1冊」=one book (that will be) precious to you などを用いる。(7)「正邪の区別をする」=tell right from wrong, 「道德意識」=morality を用いる。

第2講座 比較の構文

基本問題P. 5~6

- 1 (1) twice, as (2) as, you, can (3) The, more (4) rather, than
- 2 (1) I ate as much as I could.
(2) The older I get, the happier I am.
(3) Even lazy people would rather work than starve.
- 3 (1) 私は彼と同じくらい速く走れる。彼はできるだけ速く走った。
(2) 大きければ大きいほどよい。それはますます大きくなっている。
(3) 馬が魚でないのと同様くじらも魚でない。